

1 2 空手道競技

- 1 期 日 令和6年6月22日(土)
受 付 8:20 ~ 8:40 丸山総合公園総合体育館
開 会 式 9:00
競技開始 9:15
- 2 会 場 丸山総合公園総合体育館
- 3 参 加 資 格 令和6年度日本スポーツ少年団登録団員・指導者(同一単位団所属)で構成され、市町村スポーツ少年団から推薦された団員・指導者であること。
- 4 チーム編成 指導者1名
団員3名・補員2名 組手競技(小学4年生~6年生)、形競技(小学3年生~6年生)
- 5 参加チーム数 組手競技
出場枠数のとおり…1単位団2チーム以内。

形競技
男女混合団体戦…出場枠数のとおり…1単位団2チーム以内。
- 6 競技規定 公益財団法人全日本空手道連盟競技規定、及び競技委員打合せ細則に準じて行う。
- 7 競技方法 (1) 組手競技
(ア) 組手競技時間内に6ポイント差がついた場合、競技終了時に得点の多い競技者、又は判定による。
(イ) トーナメント方式。
(ウ) 競技時間は1分30秒フルタイムとする。
(エ) 登録された選手のオーダー変更は自由とする。
(オ) 団員が3名確保できない場合は、2名でも参加できることとする。但しその場合は先鋒・中堅のみの先詰めとする。
(カ) 男子団体戦に女子の出場は可とする。但し女子団体戦に男子は出場できない。
(2) 形競技
(ア) 旗判定(赤・青)によるトーナメント方式で行う。
(イ) 1回戦から準々決勝までは、鉄騎、三戦、撃砕I・II、平安または、ピンアン初段~五段の中から選定する。
準々決勝までは同じ形を繰り返し演武してもよい。
準決勝・決勝は、(公財)全空連第1指定形及び鉄騎、三戦、撃砕I・II、平安または、ピンアン初段~五段の中から選定するものとする。
ただし、準々決勝以前で使用した形を繰り返し演武することはできない。決勝においては、準決勝と同じ形を繰り返してよいものとする。
- 8 組合わせ抽選 富山県空手道連盟事務局において行う。
- 9 そ の 他 (1) 安全具
(ア) 組手全種目に拳サポーター、JKFメンホー、及びボディプロテクター、シンガード、インステップガードを着用すること。尚、安全具は各自持参すること。
(イ) 組手種目に出場する男子選手は、必ずファールカップを着用しなければならない。
(ウ) 安全具未着用の選手は、失格とする。
(2) 服装
選手は、よく洗濯された白の空手衣とする。胸マークは自由、金属類のヘアバンドやヘアピンなどの着用は一切認めない。
(3) 注意事項
(ア) 出場選手の変更は認めない。
(イ) 各コートでの集合時間に遅れた場合は失格となるので、特に注意すること。
(ウ) 競技別開会式には、選手全員空手衣を着用し参加すること。
(エ) 選手は背部にゼッケンを縫着のこと。ゼッケンの詳細は下記のとおり。

サイズはA4サイズ(21cm×30cm)程度
真ん中に横書きでフルネームを記載
来年度も使用できるように、学年は書かなくてもよい
ゼッケンは必ず道着に縫い付けること